



# 真宗大分

平成二十二年 度

## 執務方針

大分教区教務所長 野川大卓

みなさまには、宗門・教区のためにご尽力賜り、ありがとうございます。

### 混迷の時代

「ご門主様には、昨年十月にご出版いただきました『愚の力』で、広く現代の人々に混迷の時代を生きる道をお示しいただきました。



「ご門主様 著

### 基幹運動推進

さて、昨年十二月一日付、

第128号  
創刊 昭和41年8月  
発行所  
大分教区基幹運動推進委員会  
〒874-0920  
別府市北浜3丁目6-36  
本願寺別府別院内  
TEL 0977-22-0146

寺井所長の後を受け、大分教区教務所長・別府別院輪番・藤山教堂主管を拝命いたしました。そして三ヶ月半の年末・年度末が経過し、「光陰矢の如し」の日暮の中、教区内の僧侶並びに門信徒のみなさまとともに基幹運動の推進にあたりてまいりました。

### 御同朋の教団

申すまでもなく浄土真宗のみ教えは、阿彌陀如来の本願のお救いであります。親鸞聖人が明らかにしてくださった、阿彌陀如来の本願の救いを信じ、御同朋の教団であります。親鸞聖人を宗祖と仰ぎ、自らが喜ぶその教えを人々に伝えていくことによって、自他共に心豊かに生きることの

できる社会の実現に貢献していくものであらねばなりません。阿彌陀如来の本願の救いに出会い、親鸞聖人のお勧めくださるお念仏のみ教えを自ら聞き喜び、さらに一人でも多くの方々とともに喜び、ここにこそ大きな意義を見いだせると思えます。

### お待ち受け法要

本年度は「親鸞聖人七五〇回大遠忌お待ち受け」大分教区門信徒のつどいを八月二十九日に開催することとなり、現在その準備を進めているところでございます。この企画は、基幹運動推進委員会が中心となつて、各教化団体が中心となつて、各教化団体(総代会・婦人会・壮年会・青年会)が毎年開催している基幹運動推進一泊研修会を休止して、教化団体の垣根を越えて門信徒が一堂に会することを目的に開催します。

親鸞聖人 Shinran Shonin's 750th Memorial  
**750回大遠忌法要**  
 2011年(平成23年)4月から  
 京都西本願寺でおつとまりになります  
 みなさんでいっしょにお参りいたしましょう!

また、「浄土真宗本願寺派九州地区門信徒の集い第十八回 仏教若婦人(女性)大会」を本年度十月九日に福岡教区仏教婦人会連盟の担当で開催することとなり、現在その準備が進められているところでございます。この大会は、九州地区各教区及び沖縄県宗務特別区における仏教婦人の交流と研鑽を通じて、相互の連絡提携をはかり、仏教婦人活動を推進することを目的としていきます。なお、本大会には、仏教婦人会総連盟総裁 大谷範子裏方様ご臨席の予定でございます。

また、地方都市におけるお待ち受け法要として、九州・

沖縄地区は福岡の「マリンメッセ福岡」にて「親鸞聖人七五〇回大遠忌」九州地区法要を本年度五月二十七日に修行予定です。大分教区にも約九百人の参

拝要請がされていまして、現在、組長様を通して募集を行っているところでございます。そして、明年度に「宗祖親鸞聖人七五〇回大遠忌法要」をお迎え致します。愈々五〇年に一度のご勝縁の気運も高まってくることでしょう。

### 諸業務の推進

本年度も基幹運動を中心に、諸業務の推進に全力を傾注する所存でありますので、教区の皆様には、倍旧にも増してお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



飛雲閣(西本願寺)

基幹運動のページ

# 「食事のことは」

「おいしいものを食べる人はたくさんいる。でも、大切なのは、おいしくものを食べることだ。『おいしい』と『おいしく』は文字は一字違うだけだが、意味は大きく違う」以前、何かの折に書き留めていた言葉です。

「食事のことは」が五十年ぶりに改定されてすでに半年あまり経ちます。すでに皆さんはきちんと唱和されているでしょうか。保育園などでは新年度をきっかけにこの四月から新「食事のことは」を唱和するようになったところも多いのではないのでしょうか。本願寺HPの解説には、このたび宗門より、新しい「食事のことは」が制定されました。新しい「食事のことは」を提案する理由は、現代日本の食を取り巻く環境、ならびに食に対する意識を勘案した

こと、また従来の「食事のことは」が現代人の感覚から誤解を招きそうなる危惧があることなどによりします。けれども従来の「食事のことは」は、すでに宗門内で定着しておりますし、決してそこに大きな問題があるというわけではありません。そのため従来からの変更は最低限度にして、唱和部分は変わっていません。とあり、「食前のことは」と「食後のことは」それぞれを解説し、「食事のことは」の意義として、「食事のことは」をつねに自ら声に出すことによって、食事はただ漫然と食物を摂り、栄養を補給するものではなく、目の前の食事には、そこまでに至る大きなおかげとめぐみがあることに気が付きます。そのことにより、ものの本当の価値を見出だす人間性が養われていくことになることでしょう。と、あります。

「我今幸いに仏祖の加護と衆生の恩恵により…」の「食事のことは」が従来の「食事のことは」に改定された理由の一つが「難解な表現が多いので、より分かりやすく」、一九五九年のことです。二〇年ほど前までは併用していた思い出があるので、新「食事のことは」が定着するの時間がかかりそうですが、言い慣れた言葉から違和感はあるでしょうが、併用はやめて、できるかぎり新「食事のことは」を唱和し、さらに周知していくべきでしょう。

基幹運動のページに書いているので基幹運動が改定したのかと誤解されてはいけませんので、教学伝道研究センターに設置された「念仏者の生活実践検討会議」が中心となり内容の見直しが行われたことを記しておきます。おいしいものを食べる人はたくさんいる。でも、大切なのは、おいしくものを食べることだ。今日も、「おいしくいただきました」。


食前のことは

親鸞聖人 750回大遠忌

おほ 多くのいのちと、みなさまのおかげにより、このごちそうをめぐまれました。

合掌

ふか おん よろこ 深くご恩を喜び、ありがたくいただきます。




食後のことは

親鸞聖人 750回大遠忌

とと 尊いおめぐみを、おいしくいただき、ますます御恩報謝につとめます。

合掌

おかげで、ごちそうさまでした。



## 食事のことはの意義

「食事のことは」をつねに自ら声に出すことによって、食事はただ漫然と食物を摂り、栄養を補給するものではなく、目の前の食事には、そこまでに至る大きなおかげとめぐみがあることに気が付きます。そのことによって、ものの本当の価値を見出だす人間性が養われていくことになるでしょう。

# 親鸞聖人七五〇回大遠忌 お待ち受け法要実施組

太鼓(最乗寺)、仏書ハ  
ンド演奏

長久寺(組内)  
中尾継真先生  
(本願寺派布教使)

村上智真(声楽)、姜暁  
艶(二胡)、ちひろ(ラ  
イブ)・吉田キヨ子(ピ  
アノソロ)

## 【速見組】

期日 平成20年2月16日(土)  
会場 別府市中央公民館  
講師 松林宗恵先生

## 【日田組】

参拝者 520名  
備考 親鸞さま鑽迎のつどい  
共催  
期日 平成21年6月20日(土)  
会場 照蓮寺(組内)  
講師 田中誠證先生  
(本願寺派布教使)

参拝者 204名  
備考 コールスジャータ  
(コールス)

【中津組】  
期日 平成22年3月13日(土)  
会場 明蓮寺(組内)  
講師 森田真円先生  
(本願寺派司教)

## 【臼佐組】

期日 平成21年11月2日(月)  
会場 真宗寺(組内)  
講師 塚本慈顕先生  
(本願寺派布教使)

## 【耶馬溪組】

期日 平成22年4月17日(土)  
会場 教順寺(組内)  
講師 内藤昭文先生  
(本願寺派司教)

【津房組】  
期日 平成22年3月28日(日)  
会場 圓照寺(組内)  
講師 内藤昭文先生  
(本願寺派司教)

## 【大野組】

期日 平成21年10月24日(土)  
会場 エイトピアおおの  
講師 松月博宣先生  
(本願寺派布教使)

## 【下毛中組】

参拝者 600名  
備考 姜暁艶(二胡)、子ども  
期日 平成21年11月14日(土)

参拝者 520名  
備考 稚児行列



## 『組お待ち受け法要』 開催予定表

組	年月日	会場	講師	備考
大海	H23.3.5~6(土)~(日)	いいちこ グランシアター	若林真人先生	アジャセ物語 (吉本新喜劇)
由布院	H22.11.10(水)	長因寺	未定	
東国東	H22.11.6(土)	妙徳寺	田中誠證先生	門信徒大会共催
豊後高田	H22.9.24(金)	妙寿寺	松嶋智讓先生	
国東中	H22.11.15(月)	光徳寺	田中誠證先生	
玖珠	H22.9.2(木)	教念寺	田中誠證先生	
岡	H22.7.6(火)	安楽寺	稲田静真先生	
深見	H22.6.26(土)	深見公民館	井上正隆先生	午前中, 総代会
院内	H22.5.8(土)	ウサノピア	小沢昭一氏	宇佐・院内共催
宇佐	H22.5.8(土)	ウサノピア	小沢昭一氏	

# 親鸞聖人750回大遠忌お待ち受け 「大分教区門信徒のつどい」開催について

日 時	2010(平成22)年8月29日(日曜日) 午前10時～午後3時
会 場	別府ビーコンプラザ「フィルハーモニアホール」
講 師	記念法話講師:田中誠證先生(速見組満福寺) シンポジウム講師:大原瑞雲先生(大野組最乗寺)
参加数	門信徒1000名
参加費	2000円(資料・昼食代を含む)
携行品	聖典、念珠、門徒式章

## 別府別院・大分教区教務所ホームページ開設!!

長らくお待たせいたしました!ぜひご覧ください。

別府別院

検索



### およろこび記事

#### 【法要】

四月十七日(土) 玖珠組 光林寺  
四月十八日(日) 住職継職奉告法要  
「記念式典・祝賀会」

#### 【住職就任】

小野みどり 耶馬溪組 円流寺  
(平22・1・19就任)  
東光 爾英 大海組 徳心寺  
(平22・1・28就任)  
帆足 一洋 玖珠組 光林寺  
(平22・1・28就任)  
森 和雄 大海組 光林寺  
(平22・4・30就任)

### おくやみ

次の方々のご逝去されましたので、生前のご苦勞を偲び謹んで敬申の意を表します。

河村 藤枝(平22・1・5)  
玖 珠組 明教寺 衆徒  
高梨フミ子(平22・3・28)  
深 見組 円明寺 坊守  
内藤 晃昭(平22・3・31)  
下毛中組 法行寺 住職

### 編集後記

春が来て夏が過ぎ・・・なんて、四季を優雅に体感することはなかなか難しい。九〇才を過ぎた方が、「二日一旬」俳句を詠むことに挑戦して「まずと言われた。季語を選び続けることばが楽しいと。」

メールの時代、季節の言葉なんか必要ない。絵文字ばかりが並び解読困難なとき「だろっ?」と理解し返信する。

季節の挨拶に始まり相手をおもい浮かべながら、あれこれ続け無限なるこころの世界を文にしたため、締めくくるまでの手紙を書くことも少なくなかった。

先日、新潟から大分に来た若者が、彼岸をまえに大雪で「二日で四メートル積もり雪かきに疲れました。でもそのおかげで美味しい物が沢山あります。」白銀の世界の美しさばかり思う私には、あとの始末の苦勞なんて頭にない。暑さも寒さも自然にとつてなくてはならないもの。人間にとつても同じではないのか。